# 軒天用給排気グリル

CSQG



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は建物換気用として ダクトの先端に取り付けて使用するものです。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、お使いに なる方がいつでもご覧になれるよう、必ず保管しておいてください。

### 本説明書内の記号説明 必ずお守りください(安全にお使いいただくために)

**企**警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。



行為を強制・指示する内容があることを示します。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止の行為であることを告げるものです。

### 対象製品

本説明書は次の製品を対象にしております。お手元の製品をご覧のうえ、お取扱い方法をご確認ください。



- CSQG
- -CSQG-D(防火ダンパー付)
  - ●材質 SUS304

〇本製品は軒下天井面取付け用です



0

取付位置
防火ダンパー付製品は保守点検が容易にできる場所以外では使用しないでください。



取付場所

防火ダンパー付の製品は、密閉式燃焼設備、及び半密閉式燃焼設備(給湯機、風呂釜等)の排気ダクトには使用しないでください。排気熱により温度ヒューズが溶断し、ダンパーが閉じ、燃焼設備の不完全燃焼の原因となり、非常に危険です。



取付方法

取り付けの際は、躯体等強度の十分な所へ確実に取り付け、必要に応じてコーキング、またはビスなどでしっかり固定してください。(落下によりケガをしたり、周囲の物品等を破損する恐れがあります)

ヒューズ

防火ダンパー付製品のヒューズは定期的に点検をしてください。ヒューズが何らかの原因で作動してしまった状態だとダクトがふさがれて換気できなくなり危険です。ヒューズは温度によって異なるのでご注意ください。



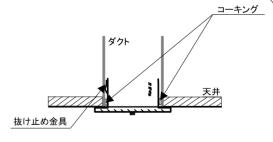


手袋

取り扱いの際は、手袋をしてください。(材料の切り口や角でけがをすることがあります)

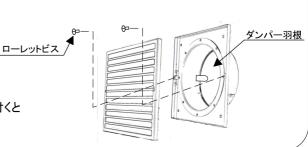
## 施工方法

- 1. ローレットビスをゆるめ、フェイスを取外します。
- 2. 枠の差込部周辺にコーキング材を塗布し、 ダクトに挿入します。
- 3. アンカー用穴4ヶ所を固定用ビス等で確実に留め 壁面に固定します。
- 4. フェイスを取付け、ローレットビスでしっかりと留めます。



#### 施工時の注意点

- ○施工時の運搬など、お取扱いには十分注意し、 破損・変形のないようにしてください。
- 〇コーキング材は柔軟性を保つものをご使用ください。
- ○本製品は焼付塗装仕上げです。塗装面に化学薬品が付くと 剥離、変色、錆発生の原因となります。



### メンテナンス

## ▲ 警告

フェイス取付け 点検・清掃の際、フェイスを外した場合は、確実に取り付けてください。落下すると怪我をする おそれがあります。

↓ 足場に注意 フェイスの取り付け・取り外しは上を向いての作業となりますので、転倒しないよう安定した足場を確保してください。

ヒューズ ダンパー付製品のヒューズは定期的に点検をしてください。ヒューズが何らかの原因で作動してしまった状態だと ダクトがふさがれて換気ができなくなり、危険です。ヒューズは温度によって異なるのでご注意ください。

# 

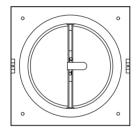
手袋 取り扱いの際は、手袋をしてください。 (材料の切り口や角で怪我をすることがあります)

定期清掃 3ヶ月に1度は点検・清掃してください。環境により、埃や塩分・鉄分等でもらい錆が発生することがあります。

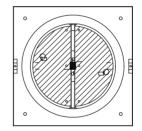
## ヒューズの点検方法

ヒューズの交換は管理人様、工事店様へご依頼ください。

◯ 正常



★ 作動時 羽根が開いている

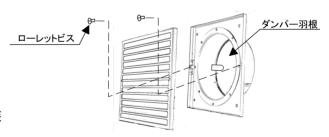


#### ■フェイスは定期的に清掃してください

フェイス(ガラリがついている部分)はビス留めにしてあり

取り外しができます。 清掃の際はマイナスドライバーでビスを外し、フェイスを 水洗いしてください。汚れのひどい場合には中性洗剤を ご使用ください

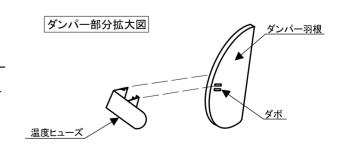
ご使用ください。 有機溶剤で拭いたり、ワイヤーブラシなどでこすると塗装が剥がれてしまうことがありますので、おやめください。



#### ■防火ダンパー付製品のヒューズ交換方法

1. フェイスのビスをゆるめ、フェイスを取外します。 2.ダンパー羽根内側にあるリングを持って閉じたダンパー 羽根を引き起こし、専用ヒューズの爪が両方の羽根が 重なった中央のダボの溝にしっかりはまるように取付け

重なった中央のダボの溝にしっかりはまるように取付けます。温度ヒューズの交換の際、溶接したヒューズ片を取り除き、ダンパー羽根の開閉が正常であることを確認してください。



株式会社 ライレファー

本 社 横浜営業所

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町964番地20

TEL045-546-4445

大阪営業所 〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 岡田ビル908号 中部 支所 〒464-0851 愛知県名古屋市千種区今池南29-16 川島第5ビル3F

新潟営業所 〒953-0117 新潟県新潟市西蒲区植野新田57

ネット販売部 http://www.sylpha.co.jp

TEL06-6945-7891 TEL052-745-1021 TEL0256-82-5700